

令和3年度

資料館の概要

1. 資料館の事業概要 P. 26
2. 資料館事務分担 P. 29
3. 令和3年度第2回展示会開催要項 P. 30

令和3年度 資料館 事業概要

1 現状と課題

文化財と伝統文化は、郷土の歴史のなかで生まれ、育まれ、今日まで守り伝えられた貴重な市民共有の財産です。資料館では、生活様式や産業の発展に伴って見過ごされてきた、文化財及び伝統文化の保護、保存、活用を推進します。

歴史並びに民俗に関わる資料の収集、整理、保存、展示公開並びに利用を促進し、市民が地域の歴史や民俗、文化を知り、次代の新しい文化を創造する糧となるよう努めます。

資料館は、開館から40年近く経過し、収蔵スペースの確保や経年劣化による施設の老朽化などに対応する必要に迫られつつあります。利用者の伸び悩みなども踏まえ、資料館に求められる役割など、今後資料館がどのようにあるべきかを検討していくことが求められています。

石川家住宅は、平成26年の一般公開以来、各種の講座やイベントを実施しており、一定の評価を得ているものの、新型コロナウイルス感染症拡大により、利用者が減少しています。今後は感染症対策等を講じたうえでイベント等を実施し、資料館等他施設とより連携をしていくことが求められています。

2 重点事業

(1) 福谷城跡の整備に向けた取り組みの実施

土塁などの遺構が良好に残る市内屈指の史跡である福谷城跡について、その範囲の一部が含まれる福谷公園の整備の進捗状況を踏まえ、史跡指定も検討しつつ、今後整備していくための調査などの準備を行ってまいります。

(2) 資料館あり方検討会の実施

資料館を取り巻く環境が変化していく中で、本市にとって資料館がどうあるべきか、外部の有識者等を交えて、2か年計画で検討してまいります。

3 令和3年度主要事業

(1) 文化財保護委員会運営事業

ア 委員：7名

イ 委員会（年2回）

・文化財の保護、活用及び指定に関わる事項を審議します。

ウ 研修会（年2回）

(2) 市文化財保存事業

指定文化財の維持、保存、郷土芸能の伝承に取り組む地域や保存会等の活動に対して、補助金を交付しその活動を支援します。

ア 市文化財保存事業（市指定有形民俗文化財山車保存維持活動）補助金

・三好上山車保存会、三好下山車保存会

イ 市文化財保存事業（無形民俗文化財郷土芸能囃子・棒の手伝承活動）補助金

- ・囃子伝承活動（新屋、三好上、三好下、福田、西一色、明知下、東山の各保存会）
- ・棒の手伝承活動（三好棒の手保存会）

(3) 郷土芸能伝承活動発表会開催事業（中止）

郷土の民俗芸能の伝承活動をより活発にし、市民の民俗芸能に対する理解と認識を深めていただくため、資料館開館以来毎年開催していましたが、今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止します。

(4) 文化財環境保全事業（指定文化財等の維持管理）

文化財保護を計画的に実施するため、資料館本館・木造棟、收藏庫、三好上・三好下山車及び保存庫、酒井家金比羅宮、石川家住宅の害虫を調査します。

(5) 史跡整備管理事業

市指定史跡等の現状保存と一般公開のため、福谷城跡と黒笹27号窯跡の草刈りと雑木伐採を実施します。

(6) 文化財資料購入事業

みよし市に関わりのある文化財資料を購入します。

(7) 埋蔵文化財保存事業

開発事業地内の埋蔵文化財の有無を確認し、開発事業との事前調整を適正にすすめ、埋蔵文化財の内容解明と記録保存のための発掘調査を実施します。

(8) 資料館施設管理事業

資料館本館及び木造棟、西一色町地内にある收藏庫を適正に維持管理します。資料館本館多目的トイレにおむつ交換台を設置します。

(9) 資料館展示事業

市民に市の歴史や文化に対する理解を深めてもらうため、資料館2階展示室を中心に企画展を開催します。また学校や行政区、市民グループなどの要望に応じて出張授業を実施します。

（展示会タイトルは仮称、期間は予定であり、変更する場合があります。）

ア 春季企画展「資料館のモノたち」

5/1（土）～ 6/27（日）

イ 夏季企画展「シリーズ猿投窯の歴史を探るⅠ 猿投開窯」

7/22（木・祝）～ 9/12（日）

ウ 秋季特別展「伊豆原麻谷と小島老鉄」（仮）

10/9（土）～ 12/5（日）（予定）

エ 冬季企画展「第40回ひな人形展」（仮）

1/22（土）～ 3/21（月・祝）（予定）

オ 資料館出張授業

小学校などへの猿投窯出張授業（4回程度を予定）

(10) 資料館資料整理事業

収集した考古や民俗、歴史等各分野の資料について、適宜整理を行い、適切な保存をするとともに、それらの資料を用いて調査及び研究を実施します。

(11) 石川家住宅管理事業

市指定文化財石川家住宅を後世に保存していくために、適正な維持管理を行い、調度品や美術品の整理を継続して実施するとともに、小学校の授業及び幼児から高齢者向けの歴史体感講座を毎週末に開催し、季節ごとに各種イベントを実施して、施設の周知PRと入館者の増加を図ります。

ア イベント業務（予定）

7月 夏まつり（新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止）

10月 町なかアートギャラリー

2月 ひな人形展

3月 クイズラリー

令和3年度 資料館事務分担表

業 務		内 容	担 当			
管 理	総 括	資料館業務の総括に関する事	村山	塚本		
		議会对応、関係機関との連携	村山	塚本		
	庶 務	総合計画・実施計画・事務事業評価に関する事	塚本・野々山・堀・嘉見・平井			
		各種計画に関する事	塚本	野々山		
		予算・決算、監査に関する事	塚本	野々山	平井	
		ファイリング、文書取扱いに関する事	堀	嘉見		
		会計事務に関する事	堀	野々山		
		環境管理に関する事	堀	平井		
		ホームページ、広報に関する事	平井	野々山		
		各種調査に関する事	平井	野々山		
		会計年度任用職員に関する事	野々山	嘉見		
		博物館協会に関する事	塚本	平井		
		愛知県史跡整備市町村協議会に関する事	平井	塚本		
		利用統計等に関する事	堀	平井		
文 化 財 保 護	文化財保護委員会	文化財保護委員会に関する事	塚本	野々山	平井	
	文化財保存 活動支援	文化財保存事業補助金に関する事	堀	野々山		
		郷土芸能伝承活動発表会に関する事	堀	野々山		
	文化財環境保全	文化財の環境保全に関する事	塚本	野々山		
	史跡整備管理	史跡の整備、管理及び保存に関する事	野々山	嘉見	塚本	
	文化財資料購入	文化財資料購入、登録に関する事	塚本	平井		
	埋蔵文化財保存	埋蔵文化財保護（遺跡）調査の企画調整に関する事	塚本	平井	嘉見	
		埋蔵文化財保護（遺跡）調査の指揮及び管理に関する事	塚本	嘉見	平井	
みよし市遺跡調査会の指導に関する事		嘉見	平井			
	埋蔵文化財の調査・現地確認・調査結果の整理に関する事	嘉見	平井			
資 料 館 管 理 運 営 事 業	資料館施設管理	資料館（本館・木造棟）の維持管理に関する事	野々山	平井	嘉見	
		資料館（収蔵庫）の維持管理に関する事	嘉見	平井	野々山	
		資料館の維持管理業務委託に関する事	野々山	嘉見		
	資料館展示	資料館展示事業の企画及び実施に関する事	平井	塚本		
		古文書、歴史等講座の企画及び実施に関する事	嘉見	平井	塚本	
		収蔵資料の収集、整理、保管及び展示に関する事	塚本	嘉見	平井	
	資料館資料整理	埋蔵文化財の展示及び普及啓発などに活用するための整理（整形・修復・記録・収納）に関する事	坊農・羽田・野々山(昌)・横井・塚本(桂)・原田・福井		平井	
		埋蔵文化財報告書作成のための整理に関する事	野々山(樹)・近藤・相羽・粕谷		平井	
		館蔵資料（古文書・民具）の整理に関する事	石部・三島・小吹		塚本	
		古文書の事前整理・台帳データ入力 他	石部・三島・小吹		塚本	
	石川家住宅管理	石川家住宅の調度品の整理に関する事	石部・三島・小吹		塚本	
		石川家住宅の展示に関する事	久野 西山 松山 中村	野々山	塚本	
石川家住宅の受付・案内に関する事		野々山				
石川家住宅の建物・庭園・駐車場維持管理に関する事		野々山				
石川家住宅のイベントの企画実施に関する事		野々山				
石川家住宅の利用統計・アンケート等に関する事		堀				

令和3年度 第2回展示会開催要項

1 展示会名：夏季企画展 シリーズ猿投窯の歴史を探るⅠ 猿投開窯

2 趣 旨： みよし市は古代・中世の一大窯業生産地であった猿投窯に含まれ、市内の遺跡のほとんどが窯跡からなることが本市の遺跡の大きな特徴です。しかし猿投窯はその始まりから終わりまで、一様ではありませんでした。猿投窯が始まる5世紀中頃には、窯跡は名古屋市内に限られ、みよし市には全くありません。みよし市に本格的に猿投窯が広がるのは、それから約300年後の8世紀に入ってからです。

これから数回に分けて猿投窯の歴史を展示することで、時代ごとに異なる多様な猿投窯の姿を紹介します。第1回目の本展示会では、5世紀中頃から6世紀代の猿投窯を取り上げ、そのはじまりと古墳や集落との関わりについて展示・解説します。

3 会 期：令和3年7月22日（木・祝）から9月12日（日）まで

4 開催場所：みよし市立歴史民俗資料館（みよし市三好町陣取山44-1 電話34-5000）

5 休 館 日：毎週月曜日（ただし8月9日は除く）、8月10日（火）

6 開館時間：午前9時から午後4時30分まで

7 展示構成および主要展示品：

(1)猿投窯のはじまり（5世紀中）

伊勢山中学校遺跡（名古屋市）、志賀公園遺跡（愛知県埋蔵文化財調査センター）、東山111号窯跡・東山11号窯跡（愛知県陶磁美術館）、東山48号窯跡（荒木集成館）、城山2・3号窯跡（尾張旭市）、西大久手古墳（名古屋市）、新田古窯（常滑市）

(2)猿投窯と古墳（6世紀）

東山10号窯跡・蝮ヶ池古窯（荒木集成館）、東山61号窯跡（愛知県陶磁美術館・荒木集成館・名古屋大学）、下原2・3号窯跡・味美二子山古墳（春日井市）、卓ヶ洞2・3号窯跡（尾張旭市）、池下古墳・小幡茶臼山古墳（名古屋市）、上向イ田古窯・根川2・3号墳（豊田市）

(3)集落と交流（5世紀中～6世紀）

門間沼遺跡（一宮市）、神明遺跡・水入遺跡（豊田市）